

第 23 回生コン技術大会

論文・改善事例報告 募集要領

1. 開催日・会場

開催年月日：2025 年 4 月 10 日（木）・11 日（金）2 日間

会場：日経ホール 〒100-8066 東京都千代田区大手町 1-3-7

（JR 東京駅より徒歩 15 分 東京メトロ大手町駅徒歩 5 分）

2. 募集区分及び留意点

論文発表等の募集区分は、「(1) 論文」及び「(2) 改善事例報告」の 2 区分といたします。

(1) 論文

論文の区分は次の ①～③ に分類して募集します。これらは、他学協会において未発表・未掲載のものに限ります。

なお、他学協会において発表、および掲載された内容の派生・関連研究についてもオリジナリティに欠けるものは、発表内容としては該当しないと判断させていただくことがあります。

① 特定課題研究論文

特定課題 1：「低炭素型コンクリート」

<趣旨>

「2050 年にカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、コンクリートの低炭素化がこれまで以上に重要な課題となる。また、日本建築学会 JASS5 では、環境に係わる要求性能として「資源循環性」、「低炭素性」を定義し、再生材料の使用や CO₂ 削減率に応じた等級を設定するなど、公共工事に限らず民間のコンクリート工事においても、環境負荷低減に向けた取組みが進められている。

そこで、「低炭素型コンクリート」をキーワードとして、スラッジ水や回収骨材等の有効活用、副産物を使用したコンクリートの低炭素化、また残コン・戻りコンの合理的な処理方法など、生コン業界の取組みに関する論文を募集する。

特定課題 2：「労働力不足の解決に向けた省力化・省人化への取組み事例」

<趣旨>

高齢化が急速に進み、生コン業界においても労働力の確保が大きな課題となっている。また、少子化に伴う労働人口の減少にも歯止めがかからず、人手不足には根本的な対応が必要である。

そこで、「労働力不足の解決に向けた省力化・省人化への取組み事例」として、生コンクリートの製造工程の合理化やセンシング技術、AI 技術を活用した省力化等に係わる改善事例を募集する。

② 一般研究論文

生コンクリートの材料、配合、製造、運搬、施工、試験、及びクレーム対策等の技術に関する最近の研究及び事例で、幅広い技術における研究論文を募集します。

③ 調査報告

各地区の特色を盛り込んだ調査報告も募集します。このテーマは各地区において調査をした集計結果、とりまとめた資料などで特色のある発表を期待します。

(2) 改善事例報告

生コンクリートの製造から出荷にいたる日常の業務に係わる創意・工夫・改善等の事例で、生コンクリート工場における工程管理の合理化や安全衛生の推進に向けた発表を募集します。

3. 発表者の資格

発表者の資格および制限については次のとおりです。

(1) 発表者（講演者）

全国生コンクリート工業組合連合会または全国生コンクリート協同組合連合会加入の工業組合員・協同組合員の生コン会社（工場）に勤務されている役員・従業員の方、ならびに工業組合・協同組合に勤務されている事務局役員・職員、認定共同試験場の職員に限ります。

(2) 連名者（共同研究者）

論文発表1編あたりの発表者と連名者の合計は5名以内です。目次、プログラムの作成の都合上、発表者と連名者の合計を5名以内とします。5名を超える場合には論文の末尾に記載してください。

改善事例報告については、発表者1名（又は1組織）としてください。連名者は報告の末尾に記載してください。

なお、論文、改善事例報告のいずれにおいても、連名者には組合員外・外部機関の方を含んでも構いませんが、発表者は組合関係者に限定します。

(3) 同一人が発表できる編数

同一人が発表できる論文又は改善事例報告は、1編とします。

4. 原稿作成・発表要領

(1) 論文

① 原稿作成要領

『論文の作成に関する注意事項及び要領』により作成してください。

原稿は A4サイズで4枚または6枚とします。それ以外の枚数のものは受理できません。

② 発表時間

発表時間は、1編につき13分程度（質疑応答3分程度を含む）を予定しておりますが、発表論文数によっては変更する場合があります。

(2) 改善事例報告

① 原稿作成要領

『改善事例報告の作成に関する注意事項及び要領』を参考に作成してください。

原稿は A4サイズで2枚、4枚または6枚とします。それ以外の枚数のものは受理できません。

② 発表時間

発表時間は、1編につき13分程度（質疑応答を含む）を予定しておりますが、発表件数によっては変更する場合があります。

5. 論文及び改善事例報告の受理採択

論文及び改善事例報告の受理採択については、次の条件を満たし論文査読委員会にて採択が決定されたものとします。

(1) 論文

① 他学協会において発表・掲載された研究及びこれらの内容に類するとみなされるものは受理採択できません。既報であっても、研究を発展させたもの、新たな知見を加えたものはこの限りではありません。

② 論文内容がオリジナリティを欠く場合、説明が著しく不十分で理解できないもの、内容が商業宣伝に偏ったものについても受理採択できません。

③ 内容を検討の結果、同一主旨と判断される発表論文は集約をお願いします。1テーマの分割発表は原則お断りします。

④ 提出された原稿論文は、論文査読委員会で査読をしますが、査読結果通知及び修正依頼に基づく修正原稿が提出締切に間に合わなかった場合には、不採択となります。

(2) 改善事例報告

① 商業宣伝に偏った報告は、受理採択できません。

② 内容が著しく不十分で理解できないものは、受理採択できません。

③ 提出された原稿は論文査読委員会で上記①及び②を確認します。修正依頼に基づく修正原稿が提出締切に間に合わなかった場合には、不採択となります。

6. 申し込み方法

(1) 事前申込み

原稿の提出に先立ち「事前申込書」を下記の期限までに提出してください。発表題目名、発表者は、原稿提出時に変更可能です。

(2) 本申込み

下記の期限までに「論文発表及び改善事例報告 申込書」とともに「論文又は改善事例報告」の原稿を提出してください。

なお、既発表の内容を発展させた研究については、該当する発表論文等のコピーを添付してください。

(3) 申込先

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビル 4 階

全国生コンクリート工業組合連合会 第 23 回生コン技術大会 運営委員会

TEL : 03-3553-7231

E-mail : Ckikaku@zennama.or.jp

(4) 申込締切期限

事前申込み : 2024 年 5 月 31 日 (金) 必着厳守

本申込み : 2024 年 9 月 2 日 (月) 必着厳守

以上